

広報 たんぽぽ 第15号



「できるかな」

安食 さおり

今年度のこども園の保育テーマは「できるかな」
 ～不思議・発見・ひらめきがいっぱい～

日頃の子どもたちの遊びを見てみると、子どもの中の一瞬のひらめきに、思わず「面白い」と感じることもあります。その子どものひらめきが、まわりの友だちや家庭に広がり、互いにイメージを共有し合いながら、遊びが発展していきます。

特に今年度、年長組ではたんぽぽ作りに挑戦しました。

年長会議を何回も重ね自分たちで「どんなことができるかな？」と試行錯誤しながら進め、9月末には実もすっかりつき、お米一粒一粒が、こうやって大事に作られていくことを、体験することで学ぶことができました。

そんな中、子どもたちの活動の中で話題になったことが、「かかし」の存在でした。お米を守るために何ができるのか？をみんなで考え、「かかし」作りに挑戦しました。かかし作りに興味を持った子供たちは、作りたい・してみたいと心が動き、自分なりの目標をもち、友だちと工夫する姿がみられ、更にはグループでの目標を達成したい強い思いをもち、試行錯誤しながら目標に向かって進め、その中で、成功や失敗を繰り返しながら、時には声を出さず黙々と取り組んでいる姿を目にしました。そして、グループで力を合わせて世界に一つだけの「かかし」を完成させました。

このように、クラス全体で一つの目的を達成したことにより、「やり抜く」「協力する」「想像力」「感性」など多くのことを学びます。クラスの慣れ親しんだ友達との繋がりの中で、自分らしさを発揮したり、友だちの良さに気づいたりする体験から自己肯定感を獲得していきます。

一緒に生活する仲間とワクワクする遊びがある・・・

「先生、見て見て」と元気な子どもたちの声が響く・・・

そんなこども園でありたいと心から願い、職員一同、日々取り組んでいます。

子どもたちがこれからの未来をたくましく幸せに生きていくために、「生きる力の土台」をしっかりと育ててまいります。

たんぽぽこども園 保育理念

生きる力の「根っこづくり」

～たくましく生きる力の「根っこづくり」をめざします～

ともだち(人)が大好き(感じる力) 仲良く元気に笑顔の挨拶笑顔の出会いを大切にします。

あそびが大好き(工夫する力) 体を動かし、夢中になって遊び、体力づくりと友達と遊ぶ楽しさを育みます。

「みる」「きく」「はなす」が大好き(伝える力) よく見て、しっかりと聴くといろいろな発見があり、その喜びを周りに伝えられるように目指します。



令和5年度 年間保育テーマ

「できるかな」～不思議・発見・ひらめきがいっぱい～

一人ひとり違った個性があり、違った良さがあります。遊びや活動で試行錯誤しながら「できるかな?」とワクワク感を味わいながら楽しんでいる子ども達。「できるかな?」と、ちょっと難しいことにも友達の姿をみて、「やってみたいな!できるかな?」と感じる心、様々な物や遊びとの出会いの中で、「できるかな?やってみようかな?」とチャレンジしてみようとする好奇心(心)を大切にしていきたいと思います。又、できた時の喜びだけでなく失敗しての気づきや発見、活動を楽しむ姿を育てていきたいと思います。

一人ひとりの不思議、「何でだろう」「こうするとどうなる?」「どうして?」の疑問に寄り添い、「難しいことも少しできた!」「楽しい!面白い!」の発見に共感し、「次はこうしてもいいかも!」の気持ちやひらめきを大切に人生の糧(経験)にしていきたいと思います。

社会福祉法人真室川こども園
令和4年度 決算報告

【資金収支計算書】

勘定科目	金額
事業活動収入計(1)	143,503,711
事業活動支出計(2)	137,161,106
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,342,605
施設整備等収入計(4)	1,590,000
施設整備等支出計(5)	2,568,260
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△978,260
その他の活動収入計(7)	758,934
その他の活動支出計(8)	1,977,807
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,218,873
当期資金収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	4,145,472
前期末支払資金残高(11)	43,482,572
当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	47,628,044

【事業活動計算書】

勘定科目	金額
サービス活動収益計(1)	141,277,297
サービス活動費用計(2)	137,919,086
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,358,211
サービス活動外収益計(4)	2,226,414
サービス活動外費用計(5)	2,293,846
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△67,432
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,290,779
特別収益計(8)	1,590,000
特別費用計(9)	1,590,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,290,779
前期繰越活動増減差額(12)	38,547,337
当期末繰越活動増減差(13)=(11)+(12)	41,838,116
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	41,838,116

【貸借対照表】 令和5年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	49,982,703	流動負債	3,332,779
固定資産	199,515,780	固定負債	19,760,976
		純資産の部	
		基本金	10,000,000
		国庫補助金等特別積立金	174,566,612
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	41,838,116
合計	249,498,483	合計	249,498,483



役員・評議員紹介

(敬称略)

理事長 河端 孝成
 理事 小林 早苗
 理事 佐藤 弘子
 理事 梁瀬 純一
 業務執行理事 安食 さおり
 理事 佐藤 佐幸
 理事 伊東 守
 監事 櫻本 菊男
 監事 佐藤 信和

評議員 庄司 澄子
 評議員 梁瀬 幸男
 評議員 高橋 良一
 評議員 名村 誠
 評議員 渡邊 一枝
 評議員 佐藤 広大
 評議員 新田 祥子
 評議員 梁瀬 陽子

任期 (令和5年6月15日～令和6年度会計
 の最終評議員会まで)

任期 (令和3年6月1日～令和6年度会計
 の最終評議員会まで)

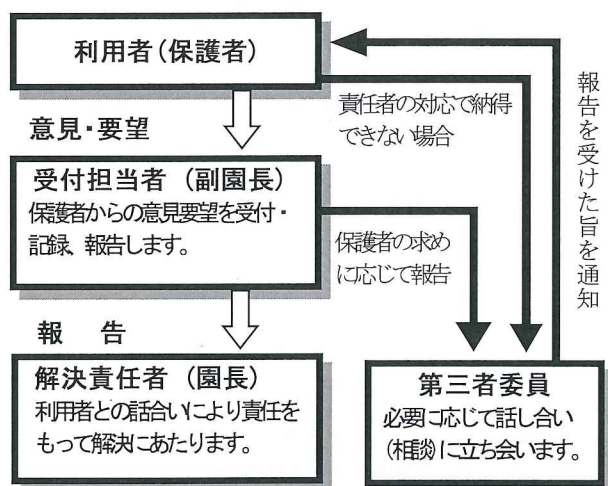
苦情申出窓口を設置しています

たんぽぽこども園では利用者等からの苦情に適切に対応するため、下記のとおり苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し、苦情解決に努めております。お気づきの点は、直接たんぽぽこども園又は、第三者委員にご連絡下さい。

解決できない苦情は、山形県社会福祉協議会に設置された運営適正化委員会に申し出ることできます。

苦情解決責任者	安食 さおり(園長)
苦情受付担当者	庄司 瑞枝(副園長)
第三者委員	梁瀬 純一(真室川こども園理事 東町1) 阿部 千代子(民生委員・児童委員 新町) 桜本 菊男(真室川こども園監事 新栄町)

【苦情解決の手順について】



苦情対応の実績 (令和4年9月～令和5年8月) 0 件

編集後記

新型コロナウイルスが5類に移行され、園行事も今年度からコロナ禍以前の形態に戻りつつあります。運動会も入場制限なしで開催し、たくさんのお客さんの前で、子ども達の日々の成果を発表することができました。

今後とも保護者の皆様のご協力を得ながら、安心・安全な教育保育活動に努めてまいりたいと思います。

～発行・編集～

令和5年10月20日

社会福祉法人真室川こども園
 たんぽぽこども園

真室川町大字新町376番2

TEL : 62-4158 FAX : 62-3488

発行責任者 安食さおり